

※出題範囲は以下の操作や機能を含みますが、これらに限定されるものではありません。

出題範囲（参考訳）	
ブックのオプションと設定の管理	
ブックを管理する	
	<ul style="list-style-type: none"> ブックをテンプレートとして保存する ブック間でマクロをコピーする 別のブックのデータを参照する 構造化参照を使ってデータを参照する ブック内のマクロを有効にする 非表示のリボンタブを表示する
ブックの校閲を管理する	
	<ul style="list-style-type: none"> 編集を制限する ワークシートを保護する 数式の計算方法を設定する ブックの構成を保護する ブックのバージョンを管理する パスワードでブックを暗号化する
ユーザー定義の表示形式やレイアウトの適用	
ユーザー定義の表示形式と入力規則をデータに適用する	
	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー定義の表示形式を作成する 連続データの詳細オプションを使ってセルにデータを入力する データの入力規則を設定する
詳細な条件付き書式やフィルターを適用する	
	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー設定の条件付き書式ルールを作成する 数式を使った条件付き書式ルールを作成する 条件付き書式ルールを管理する
ユーザー設定のブックの要素を作成する、変更する	
	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー設定の色の書式を作成する セルのスタイルを作成する、変更する ユーザー設定のテーマを作成する、変更する 簡単なマクロを作成する、変更する フォームコントロールを挿入する、設定する
ほかの言語に対応したブックを準備する	
	<ul style="list-style-type: none"> 複数の言語に対応した表示形式でデータを表示する ほかの言語の通貨書式を適用する 本文や見出しのフォントに対する複数のオプションを管理する

出題範囲（参考訳）	
高度な機能を使用した数式の作成	
数式に関数を適用する	
<p>AND、OR、NOT関数を使って論理演算を行う</p> <p>関数をネストして論理演算を行う</p> <p>SUMIFS、AVERAGEIFS、COUNTIFS 関数を使って論理演算を行う</p>	
関数を使用してデータを検索する	
<p>VLOOKUP 関数を使ってデータを検索する</p> <p>HLOOKUP 関数を使ってデータを検索する</p> <p>MATCH 関数を使ってデータを検索する</p> <p>INDEX 関数を使ってデータを検索する</p>	
高度な日付と時刻の関数を適用する	
<p>NOW、TODAY 関数を使用して日付や時刻を参照する</p> <p>日付関数や時刻関数を使って数値をシリアル値にする</p>	
データ分析、ビジネス分析を行う	
<p>データを取り込む、変換する、結合する、表示する、データに接続する</p> <p>データを統合する</p> <p>ゴールシークやシナリオの登録と管理を使って、What-If 分析を実行する</p> <p>キューブ関数を使って Excel データモデルからデータを取り出す</p> <p>財務関数を使ってデータを計算する</p>	
数式のトラブルシューティングを行う	
<p>参照元、参照先をトレースする</p> <p>ウォッチウィンドウを使ってセルや数式をウォッチする</p> <p>エラーチェックルールを使って数式をチェックする</p> <p>数式を検証する</p>	
名前付き範囲とオブジェクトを定義する	
<p>セルに名前を付ける</p> <p>データ範囲に名前を付ける</p> <p>テーブルに名前を付ける</p> <p>名前付き範囲とオブジェクトを管理する</p>	
高度な機能を使用したグラフやテーブルの作成	
高度な機能を使用したグラフを作成する	
<p>グラフに近似曲線を追加する</p> <p>軸グラフを作成する</p> <p>グラフをテンプレートとして保存する</p>	

出題範囲（参考訳）**ピボットテーブルを作成する、管理する**

ピボットテーブルを作成する
フィールドの選択項目とオプションを変更する
スライサーを作成する
ピボットテーブルのデータをグループ化する
GETPIVOTDATA 関数を使用してピボットテーブル内のデータを参照する
集計フィールドを追加する
データを書式設定する

ピボットグラフを作成する、管理する

ピボットグラフを作成する
既存のピボットグラフのオプションを操作する
ピボットグラフにスタイルを適用する
ピボットグラフを使ってドリルダウン分析する